



市史へんさん

第215号

平成29年2月1日

小松市史編纂事務局

へんさんだより



2月4日は立春。暦の上では春とはいえ、まだまだ寒い日が続きます。炬燵から抜け出せない毎日ですが、炬燵に入っても頭はフル回転。古文書を読み解く季節がやって参りました。3月には、例年、秋開催の市史講座も開催されます。小松ではいずれも顔馴染みの講師です。家に閉じこもりがちの皆様、春に向けて頭もリフレッシュしましょう。たくさんの方のご聴講をお待ちしております。

古文書講座(第74・75・77回 市史講座)

「町方文書を読む」

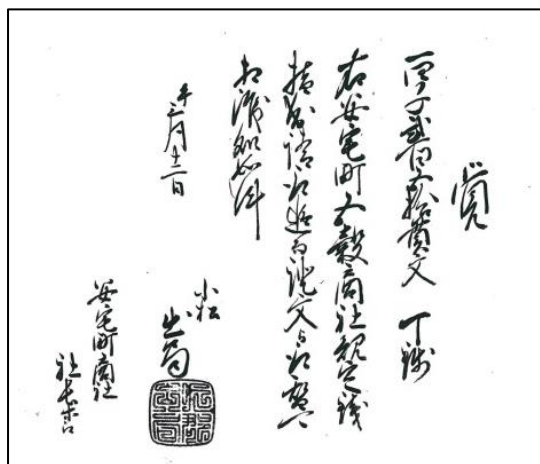
2月19日(日)

「地方文書を読む」

3月 4日(土)

「安宅町文書を読む」

3月18日(土)



安宅町文書(小松市立図書館蔵)

講 師：袖吉 正樹 氏

金沢市玉川図書館担当館長補佐

小松市史専門委員

時 間：午後2時～4時

会 場：小松市公会堂1階 第1・2会議室

受講料：無料

申 込：資料準備のため事前予約が必要

事務局(0761-24-5315)までご連絡下さい

当日参加も可能です

《講座前に！昨年のおさらい》

昨年度は、町方文書で永甫(エト)家文書を読み解きました。文書の中には、町役人の名称が数多く出てきました。小松町の町政を振り返ってみましょう。参考に村の体制も加えました。

☆小松町の町政

■武士側

町奉行・町下代・町付足輕

■町人側

町年寄・散算用聞・定番肝煎・横目肝煎・町肝煎

☆村政

肝煎・組合頭・百姓惣代(村方三役という)



《用語解説》

〈町役人〉

【町奉行】武士方の責任者。行政・司法・警察を司る。

【町年寄】お目見えも許された町役人の最高位。由緒ある富裕な上層町人から町奉行が任命した。

【散算用聞】町会所の経費など、町に関する会計事務を担当した。

【横目肝煎】町年寄が町肝煎から選び、町役人の事務を監督した。

【町肝煎】町政の実務的な職務を担当。

〈村役人〉

【村肝煎】村の責任者。

【組合頭】肝煎の補佐役。

【百姓惣代】村役人の目付役。

第76回市史講座 『金沢城から小松城へ ～利常の城づくり構想～』

講師：木越 隆三 氏（金沢城調査研究所長・小松市史専門委員）



本丸櫓台石垣（『新修 小松市史 資料編1 小松城』より）

日 時：3月11日(土) 午後2時～4時

会 場：小松市公会堂4階 大会議室

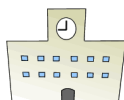
受講料：無料

申 込：資料準備のため事前予約が必要

事務局(0761-24-5315)までご連絡下さい



部会活動報告

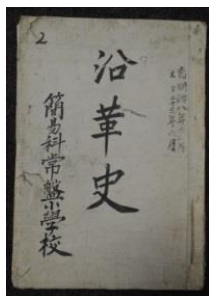


【教育部会】

中学校をひと通り回り、只今、小学校を中心に調査を続けています。沿革史、学校新聞の他。江戸末期から戦前頃の、その学校特有の授業や学級活動、行事に関する資料の発掘に奔走しています。

【産業部会】

発刊に向けて、本編は校正が進み、DVDの制作に躍起になっています。当市の産業に関する映像を、少しでも多くご紹介したく、ギリギリまで収集に努めています。小松の産業の発展を活写した資料編を目指し、完成まで、もうしばらくお待ちください。



<事務局 1月の活動状況>

- ・ 1月18日(水) 町家聞き取り調査(大文字町)
- ・ 1月19日(木) 産業編資料撮影(産業技術専門校他)
- ・ 1月20日(金) 教育関係調査(特別支援学校)
- ・ 1月20日(金) 産業編資料撮影(市立博物館)
- ・ 1月25日(水) 教育関係調査(荒屋小学校)

<事務局 2月の活動予定>

- ・ 2月 1日(水) 産業部会
- ・ 2月17日(金) 教育部会
- ・ 2月19日(日) 古文書講座

この他、教育関係調査(小学校)を予定しています。



<2月のカレンダー>

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

は小松市史編纂事務局が閉室しています。

小松市史編纂事務局（小松市立図書館2階）

- ・ 住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町19
- ・ TEL 0761(24)5315
- ・ FAX 0761(22)9763
- ・ E-mail hensansitu@city.komatsu.lg.jp
- ・ URL <http://www.city.komatsu.lg.jp/shishihensan/index.html>